堺市

『児童発達支援自己点検及び評価シート』

作　成　日：　令和５年５月１０日
事 業 所 名：キッズはなくらぶ１号

		現在の取組内容・今後の改善目標（内容）
１　環境・体制整備	①支援内容にあった指導訓練室・相談スペース等の確保	各スペースに合わせて確保できています。
	②職員の専門性・配置数あい・さかいサポートリーダーの配置の有無	配置も多く設置し、あい・さかいサポートリーダーの配置もしております。保育士を設置しております。
	③送迎体制・添乗員の確保	送迎を各区域に分けて体制を作り、できる限りの添乗員を確保しての送迎を務めていますが、場合によっては添乗員なしでの送迎もあります。
	④合理的配慮の視点に基づく環境整備	問題点を出し合い出来る事出来ない事の検討をしながら安全確保に努めています。
	⑤職員の健康診断の実施	年に１回実施しています。検診の結果については双方１部ずつ控えを持ち事業所でも保管を行っています。
２　業務改善	①アンケート等による利用児・保護者のニーズの把握とフィードバック	定期的なアンケートの取り組みができていません。
	②職員の支援技術の向上・虐待防止等の研修（障害児通所支援事業者育成事業利用の有無）	委員会を通じて勉強会、研修を実施。育成事業の利用も活用しながら悩みや相談を行うようにしています。
	③虐待防止等のための責任者を設置	責任者の設置をしております。
	④利用児、保護者からの苦情や意見への対応及び事業運営への反映	事業所内での報告、共有を行うようにしています。
３　適切な支援の提供	①児童発達支援管理責任者による児童発達支援計画の作成（アセスメント・利用児及び保護者の意向確認・計画案の作成・会議開催・計画の保護者への説明及び交付）	面談を行い子供さんの成長に合わせてニーズを聞き取り計画書の作成及び説明、交付の流れにしております。
	②モニタリングの実施、計画の見直し	半年に１回年２回を実施。ＡＤＬや状況の変化に応じて計画の見直しを行うようにしています。

	③個別の課題に対応した活動内容・プログラム	それぞれに応じた内容の設定を考え取り組むようにしています。
	④ミーティング等の実施	長期休暇の利用含む休日の利用時は朝からサービスが開始するのでできませんが、平日は朝礼を実施するようにしています。
	⑤支援内容の記録	業務日誌やサービス実施記録にその日の様子を書き残し振り返れるようにしています。
４ 関係機関との連携	①サービス担当者会議への参加（障害児相談支援事業所との連携）	相談支援員の方から招集がかかれば参加するようにしていますが頻回にはありません。
	②認定こども園・幼稚園・保育園、保健センター等との連携	特にありません。
	③他の児童発達支援事業所、児童発達支援センター、障害福祉サービス事業所等との連携	やりとりする機会はほとんどありません。
	④（特に医療的ケアを必要とする利用児について）主治医や協力医療機関等との連携・連絡体制	主治医と協力医との連携は難しい様です。
	⑤就学する際の移行支援（学校との引継ぎ・情報共有等）	相談支援の方が主体になるので特に引継ぎはありません。
	⑥「あい・ふぁいる」の活用	うまく活用はできていません。
	①事業所で実施している支援（支援内容、プログラムなどを記載してください。）	外出支援（散歩や散策）、水遊び（プール）、個別支援や集団支援、紙芝居や絵本の読み聞かせ、音楽レクレーション等を実施。

５　保護者への説明責任等	②運営規程、支援内容、利用者負担の説明	利用の契約面談の際に説明を行うようにしています。
	③保護者からの相談への適切な対応、必要な助言	管理者もしくは児童発達責任者の方で随時対応を行うようにしています。
	④会報の発行等による活動内容や行事予定等の定期的な発信	定期的に活動報告（通信）の発行を行い活動の発信を行うようにしています。
	⑤日々の支援内容、利用児の様子、おやつ等の保護者への報告	その日の様子をサービス実施記録に記載し報告を行うようにしています。
	⑥おやつ代等実費徴収している費用に係る領収書の発行、精算報告	実費徴収対象は現在ありません。実費の徴収が発生する場合は精算報告（明細付）を行うものと認識しています。
	⑦身体拘束を行う場合の決定手順、利用児・保護者への説明、計画への記載	現状は対象のケースが無いです。基準の理解はできています。
	⑧個人情報の適切な取扱い	同意書をもらい個人情報の取り扱いを強化しています。
６　非常時の対応	①緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等の整備と職員、保護者への周知	マニュアルの見直しと改訂を行いながら職員への周知を行うようにしています。
	②非常災害の計画策定、避難・救出・その他必要な訓練の実施	年に１回の訓練の実施。水災害を想定し実施するようにしています。
	③ヒヤリハット、事故の事案を収集し再発防止等について事業所内において共有	委員会の方で集約をし職員に開示、共有を行うようにしています。

	④サービス提供中の事故を防ぐための取組等	現場での声の出し合いや情報の共有、朝の申し送りでリスクマネジメントの話しあいを行っています。
	⑤感染症対策の実施	体温、消毒、換気をしながら基本的な対策を行っています。
7 その他	① 地域との交流	コロナ禍の状況も重なり地域との交流はできていません。